

## 植物多様性センターの「メヒシバとオヒシバ」

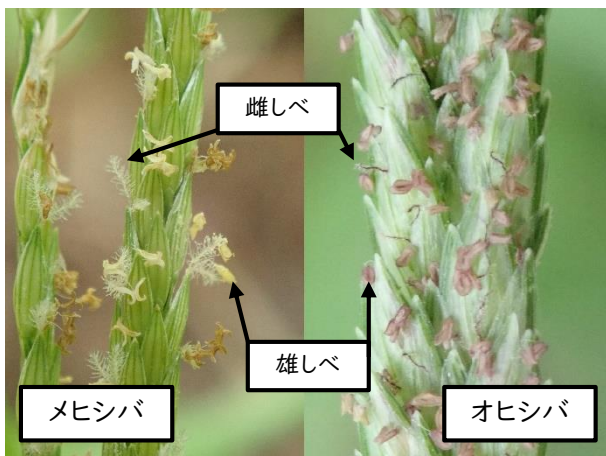
路傍エリアなどでメヒシバとオヒシバが花を咲かせています。どちらもイネ科の一年草で、路傍などの開けた場所に生育します。花序は複数の穂が掌状に伸びます。メヒシバ(雌日芝)の花期は7~11月で、オヒシバ(雄日芝)の花期は8~10月です。メヒシバは匍匐(ほふく)する茎の節ごとに根を出して広がりますが、オヒシバは1カ所からしっかりした根を出して株を大きくします。あまり注目されない植物たちですが、かわいらしい花なので、是非ルーペを使って観察してみてください。



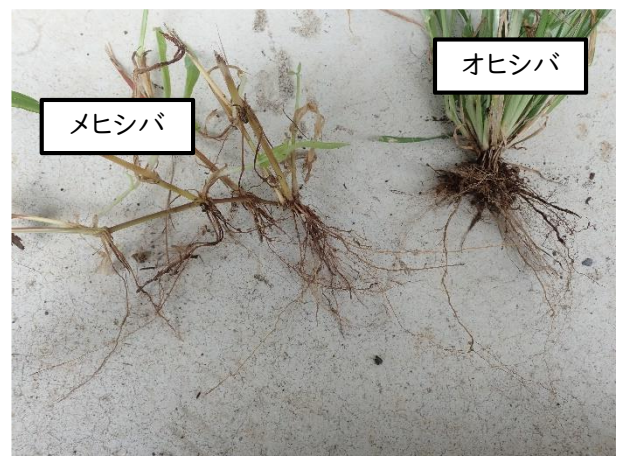
メヒシバ:穂の数は3~8個で、穂の幅は1~2mm。



オヒシバ:穂の数は2~6個で、穂の幅は3~4mm。



花の比較:どちらも雌しべにはブラシ状の毛が生えている。



根の比較:ひげ根の付き方が違う。